

個人調査報告書（ベンチプロジェクト）

日 時：令和 6 年 8 月 7 日（水）11 時～

場 所：福岡市役所

応対者：福岡市生活福祉部地域福祉課 課長 [REDACTED]

バリアフリー推進係 係長 [REDACTED]

[REDACTED]

（調査目的）

私は今回、まちづくりの観点から高齢者、障がい者をはじめ、誰もが気軽に安心して外出できる環境づくりをすることが健康のために必要と考え、福岡市で実施されている「ベンチプロジェクト」を調査することとしました。

（内容）

福岡市では、すべての人が安心して外出し、安全で快適に利用できる、「バリアフリーのまち」を実現するための施策のひとつとして、高齢者や障がい者、妊産婦や子ども連れの人などの休息需要に応えるため、歩道上や市有地・民有地の道路沿いの場所へのベンチ等休憩施設の設置推進に取り組んでおられます。

そのベンチ等休憩施設の設置にあたっては、歩道上は歩行者が安全に通行するためにスペースが限られているため、休憩施設を単独で設置することが困難な場合が多いようで、植栽柵とベンチの兼用等により限られた道路空間を有効

に活用することや、道路に隣接する市有施設や市有地、民有地への設置など、官民連携しながら進めていく必要があるとのことでした。

そして、その取り組みとして、設置に対しての補助金交付要綱もあり、誰もが気軽に、安心して外出したくなるまちづくりを促進されておられます。

(まとめ)

本市では、健康づくりのために福祉部や保健部などで各事業をされていますが、それに参加するためにも安心して外出するための「環境づくり」をしなければならないと考えます。その一つとしてベンチの設置ですが、バス停をその一つと考え公共バス利用の促進も兼ねたベンチを早急に設置していただくことが必要と考えさせられました。

(提供資料)

- ・福岡市バリアフリー基本計画の一部（ベンチ等休憩施設の設置推進）
- ・福岡市ベンチ購入費補助金交付要綱
- ・ベンチプロジェクトの紹介（チラシ）